



ガボン通信 Vol.1

2022-2 岡田利統

私は今アフリカのガボンという国にいます。どこやねんという声が聞こえてきそうですが私自身もオーバメヤンというサッカー選手がいることしか知らずどんな国なのかがよくわかっていないままこの国に派遣されました。みなさんはアフリカにどういったイメージを持っていますか？おそらくですがネガティブなイメージを持っている人も少なくないのではないのでしょうか。私もその一人でした。しかし!!!来てみて驚くことばかり。活動先の小学校や日々の生活で驚いたことや感じたこと等をこのガボン通信で発信できればと思っています。休憩時間や暇つぶしにでも見ていただけると嬉しいです。

ガボンってこんなところ💡

ガボンという国は、アフリカの真ん中左端に位置し、北にカメルーン、南東にコンゴ共和国、西は大西洋のギニア湾に面しています。言語はフランス語を話し現地語も一応あるようですがほとんど聞いたことはありません。産油国ということもあり国民の所得はアフリカの中では比較的高いようです。しかし、経済の大部分を原油生産に頼っているため原油価格の変動が経済に大きな影響を及ぼしたり、ほかの産業がなかなか発展したりしないという課題があります。

国としては、国土の約8割が森林地帯ということを活かして、原油に頼らずこれまでと同様に森林を守りつつも木材を中心とした経済の多角化を目指しているようです。



ガボンの国旗です。緑は豊かな原生林を、黄色は赤道、太陽を、青は大西洋、そして海運国であることを象徴しています。アフリカの国旗には血や戦いを表す赤が入ることが多いですがガボンの国旗には入っていません。ガボンのゆったり感を表しているなあと個人的に感じています。

先日小学校2年生の授業を見学していた際、急に校長先生が現れ、一言二言告げると（何を言っているかは全く分からなかった）子どもたちが立ち上がり誕生日の歌を歌い始め、パーティーが始まりました。間もなくケーキやジュースが運ばれてきて子どもたちは大興奮でした。日本では考えられないですが、ガボンでは普通にあることのように不思議な気持ちになりました。日本での常識が通用しないところではあるので、一旦それは捨ててこっこの文化にどっぷり浸かって生活していこうと思います。

